

明原ふるさとセンター リモート会議環境の整備
～町会活動の門戸拡大に向けた一つの試み～

総事業費 **¥139,780**

明原町会のICT化：スピーカーとマイクで広がる町会活動の輪

リモート接続と
AI要約の要（かなめ）

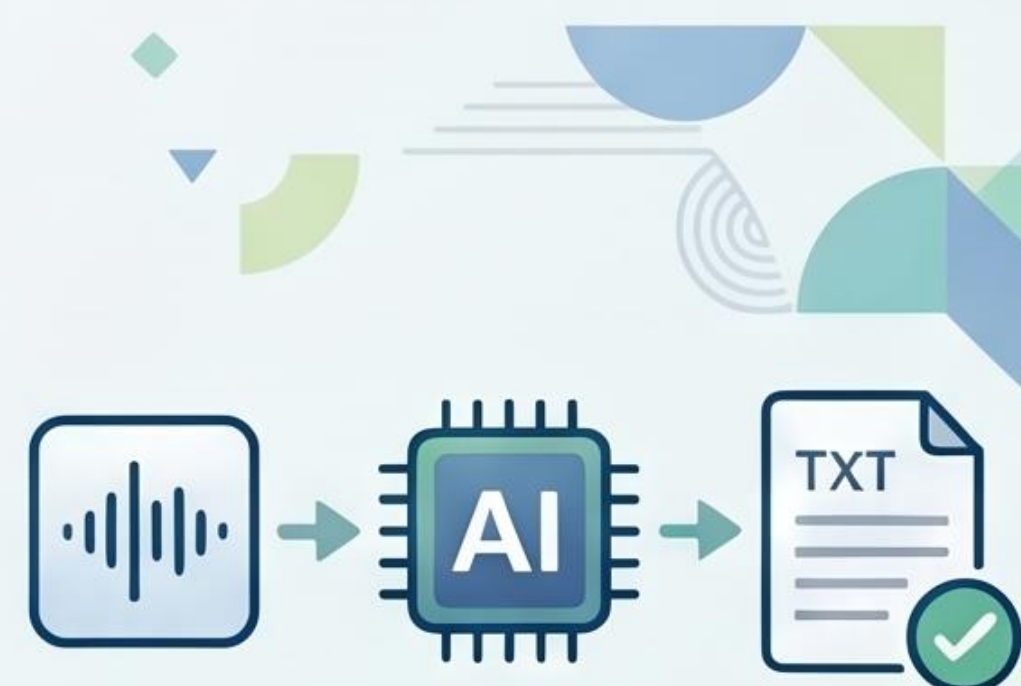


購入したマイクとスピーカーが、遠隔参加と高精度な議事録作成の基盤となっています。



導入の主役：
Web会議用スピーカー・マイク

録音からAI要約まで
一気通貫



会議音声を自動文字起こしし、AIで要約することで、記録確認の質が大幅に向上しました。



視察対応：国際的な
交流と同時翻訳に活用



国内外の大学教授による視察時に、日中同時翻訳のツールとしてスピーカーを活用。



月例役員会：毎月の
運営をデジタルで支援

毎月
(第1土曜)



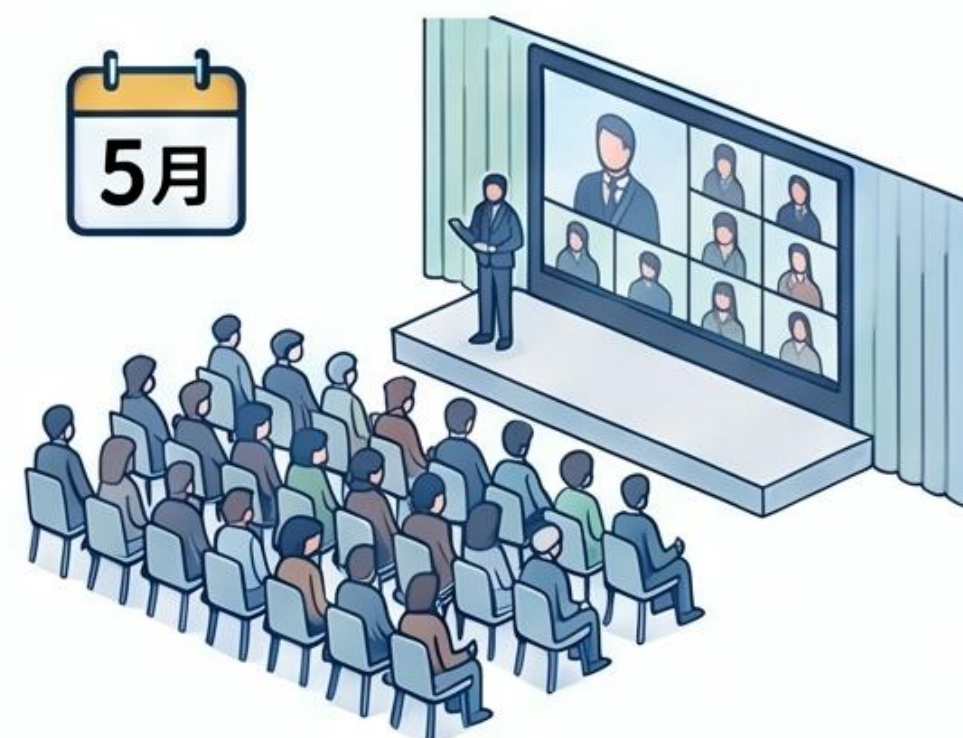
約20名
(リモート含む)

毎月約20名が参加。リモート出席を定着させ、町会運営の継続性を確保。



定期総会・班長会：81
世帯のハイブリッド参加

5月



5月に開催。会場とリモートを組み合わせ、多くの世帯が参加できる環境を実現。

注：明原まつり実行委員会（5月～9月、計5回、約20名）でも活用されています。

NotebookLM



中国からの視察対応



役員会



総会

※この資料もAIを使って5分で作成しました。